

## 令和8年度事業計画

有限会社 桂  
代表取締役 藤原忠造

### ◀ ご利用者様の[生きる意欲]

#### また職員の「働く意欲」への支援に取り組む組織 ▶

##### (1) 事業の運営及び経営の安定化

- ・介護保険法に規定されている事業の運営に関わる制度基準の理解と運用
- ・人材確保の方策、労務管理、職員育成、外国人実習生の登用
- ・災害対策、感染症対策などのBCP業務継続計画の見直し。

##### (2) 提供サービスの適正化

- ・介護事故、虐待、苦情、衛生、防災、個人情報等のリスクマネジメント。
- ・提供サービスに関わる情報の発信（事業所よりのおたより、ホームページ）
- ・各種委員会及び研修の充実による提供サービスの適正化及び職員のスキルアップ（生産性の向上、感染症対策、認知症への対応、介護困難者への対応など）

### ■各事業所の取り組み

#### ◇グループホームかつら

##### (1) ご利用者様・ご家族様への安心と信頼

- ・ご利用様と職員のふれあいを通しての繋がりを大切にする
- ・「生きる意欲」に繋がるケアプラン作成
- ・日々の状態変化を把握し、看取りまでの終末期ケアなど、ご利用者様・ご家族様が納得のいく支援ができるように情報共有していく。
- ・協力医、各主治医、訪問看護との円滑な連携

##### (2) 職員間の協力体制の徹底と業務の効率化

- ・日々の連絡や申し送り等の把握で業務の統一と図る。
- ・何でも話し合える職員間の信頼関係の構築
- ・互いに目に見える助け合いと、協力する姿勢。
- ・社内外の研修やショートとの人員交流を通して、意識レベルの向上。
- ・ご家族様、地域の方に信頼して頂けるように毎日の笑顔と元気な挨拶の徹底。

### ◇ショートステイかつら

- (1) 利用者一人ひとりがその人らしく生活し、生きる意欲を持ち続けられる支援を行い、自然と笑顔が生まれるケアを実践する。
- ・利用者の思いや生活歴を尊重したケアの実施
  - ・日常生活の中での楽しみや役割づくりの支援
  - ・笑顔や安心感につながる利用者と職員のコミュニケーション強化
- (2) 職員がやりがいと働く意欲を持ち、専門職として成長できる職場環境を整える。また、利用者が安心して過ごせる質の高いサービスを目指す。
- ・職員間の連携強化と介護テクノロジーを活用した働きやすい職場づくり
  - ・適正なサービス提供のための研修を通じ、接遇・ケア技術の向上を目指す
  - ・看取りケアに対する体制の整備・強化と知識・技術習得のための研修の実施

### 《 研修 》

#### ◆施設内研修

※お茶の水ケア学院 Web 研修を活用して、職員の学習意欲への協力。

- ・接遇、コミュニケーション、認知症、個人情報、事故対応の心構え
- ・コンプライアンス、倫理、法令、虐待防止
- ・食中毒予防、新型コロナ、インフルエンザ、感染症胃腸炎など感染症について
- ・事故防止、救急時対応について
- ・BCP 研修、防災訓練

#### ◆施設外研修

- ・認知症介護基礎研修（無資格者）
- ・認知症介護リーダー研修
- ・認知症介護実践者研修
- ・介護職員中堅者研修
- ・高齢者虐待防止研修会
- ・苦情解決研修会

※ 推薦者もしくは、希望者の派遣。

### 《 事業者所属団体 》

- ・公益社団法人 日本認知症グループホーム協会

※ 法人財務内容を見たい方は、職員に申し出てください。